

子どもをはじめ全世代に広がる 「生きづらい社会」とどのように 向き合うか

～子どもの貧困、ひきこもり問題などを手がかりに～



子どもの貧困、母子家庭の貧困、虐待、貧困の連鎖、非正規労働者の拡大、就職氷河期世代、ワーキングプア、ひきこもり、8050問題（80代の親が50代の子どもの生活を支える）など、貧困と格差が拡大しています。

「生きづらい社会」が全世代に広がっています。

子どもの貧困、ひきこもり問題などを手がかりに、こうした問題に、どのように向き合っていけばいいのか、一緒に考えたいと思います。

日時

2019年 **10** 月 **5** 日（土）14:00～15:45

会場

自治労とやま会館 3F 大会議室

（富山市下新町8-16 富山駅北口より徒歩15分、地図は会館ホームページに）

講師

富山国際大学子ども育成学部 教授 **村上 満さん**

入場無料

どなたでも自由にご参加いただけます

主催

公益社団法人 **富山県地方自治研究センター**

（富山市下新町8-16 Tel.076-441-0375 Fax.076-441-1155）